

平成 26 年 10 月 9 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4 5 7 1 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 C F O 兼 社長室長 中塚 琢磨
電話番号 0 4 - 7 1 9 7 - 7 6 2 2

第 11 回日仏 D D S シンポジウムで研究成果を発表

2014 年 10 月 5 日(日)～8 日(水)に第 11 回日仏 D D S シンポジウムが淡路夢舞台国際会議場（兵庫）で開催され、当社の研究成果について発表致しましたのでご報告致します。

このシンポジウムは、永井記念薬学国際交流財団の後援によって、1994 年より 2 年ごとに定期的に日本とフランスで交互開催されており、東京大学の片岡一則教授がオーガナイザーとなっています。今回は日本で行われ、フランス側と日本側から約 40 名が会し活発な議論の場となりました。

第 11 回シンポジウムテーマ

『Recent Achievements and Further Challenges in Drug Delivery Research』

当社からは、原田主席研究員が参加し、「Recent advances in micellar nanoparticles for anticancer drugs and proteins」と題し、最近の研究成果や動向を発表し、日米アジア地域で臨床開発を進めているミセル化ナノ粒子技術を用いたパイプラインの進捗に伴う実用化に向けた成果や、抗体とミセル技術を組み合わせることによって治療域を大幅に広げ、新しい付加価値を生む次世代型ミセル化ナノ粒子「A D C M：抗体/薬物結合ミセル」の研究成果につき説明し、多くの関心を集めました。

当社は、ミセル化ナノ粒子技術の優位性や有用性を世界に向けて発信する機会を増やし、今後も、当社技術力に関する認知度を高めて参ります。

以上